

第7回 開発霞ワークショップ

日時・場所 平成29年8月22日（水）14:00～16:00 東温市役所405会議室

第7回ワークショップにおける確認事項

第7回ワークショップでは、通水後の改修水路の状況を現地で確認するとともに、その状況お
踏まえてファシリテーターの二神先生と事務局の方から、①開発霞自然再生事業の進捗状況、②
第6回ワークショップでの主要な意見の確認、③モニタリング調査結果、④今後の施工予定につ
いて説明がありました。



現地確認状況

現地では、通水後の改修水路や、魚道
等の状況を確認しました。改修水路では、遮水シートが深
掘れしている箇所がありました。また、改修水路の法面に
草本が繁茂している状況を確認しました。



改修水路の状況



魚道の状況



遮水シートの深掘れ

主要な意見

現地調査の結果を踏まえ、意見交換を行いました。ワークショップ委員からは、以下のよ
うな意見をいただきました。

◇改修水路について

- ・遮水シートの深掘や、草刈の管理については、当初では予測できないと考えられるため、順応的に管理することが望ましい。
- ・水辺の草は水生生物（魚類、エビ類等）の生息場として機能するため、ある程度は残す必要がある。

◇モニタリング結果について

- ・外来種（ブラックバス・ブルーギル）の侵入については、モニタリングで状況確認することが望ましい。

◇維持管理について

- ・公園の草刈は東温市が行っているが、水路は行っていない。除草にあたっては、地元との協働が必要である。
- ・水路の草本の繁茂については、通水後、モニタリングをして状況確認することが重要である。

◇その他

- ・整備箇所や泉の名称について、今後、検討していきたい。
- ・次回のWSは、今年度の工事がある程度すすんだ段階で実施したい。